

NetaFlex

GREENHOUSE TECHNOLOGY



NetaFlex Dosing System

Open Tank Fertilizer Dosing System: 4-50m³/h

—— 自動灌水施肥システム「ネタフレックス」 ——

Netaflex: 複合環境制御システム“ネタグロウ・コンピュータ”との接続で灌水システムをコントロールします。

Netaflex-ISA: これ自体にコンピュータを備え、自動灌水システムとして稼働します。

**NETAFIM
JAPAN**
ネタフィムジャパン株式会社

〒103-0008 東京都中央区日本橋中洲5-10
第16シグマ日本橋ビル

TEL:03-3663-6510 FAX:03-3663-6320

[http:// www.netafim.co.jp](http://www.netafim.co.jp) e-mail info@netafim.co.jp

特徴

- 4 時限に分けそれぞれ異なった灌水設定が可能。
- ・ Netaflexモデルは複合環境制御システムNetagrowとの接続が可能。
(日照センサーや温度センサーの接続が可能)
- ・ 灌水設定方法
 - 日ごとの設定
 - 曜日設定
 - 日射量積算での設定
 - 日照量での設定
 - 温度での設定
 - 水量での設定
- ・ 水量設定による灌水
- ・ ネタフレックス-ISAモデル
LCDディスプレイ
防水機能付タッチパネル
- ・ 肥料攪拌および灌水用
ステンレスポンプ付タンク



仕様

ネタフレックスには2つのバージョンがあります。

1つは複合環境制御システム・ネタグロウ・コンピュータとの組み合わせで灌水をコントロールするバージョン、もう1つはネタフレックス単体での施肥・灌水コントロール等の機能を持ったネタフレックス-ISAバージョンです。

両者とも基本ユニットとして2～4種類までの必要数の肥料+pH調節剤の混入が可能。混入方法は、ベンチュリー方式で本体に設置の専用攪拌タンクに混入され灌水を開始します。コンパクト設計で灌水調整タンクを別途必要としません。

ネタフレックス-ISA

標準でEC・pH計がセットされています。(オプションでダブルチェック仕様も可能) 灌水方法を日ごとの設定や週単位での設定、センサーを使用した日射量積算や温度での設定も可能です。肥料設定レシピを最大4つ設定でき、1日を4つの時限に分けパート毎に施肥設定レシピや灌水時間・灌水回数等を設定でき、細かな灌水が可能です。最大60のアウトプットをコントロールできます。メインパイプや灌水チューブを洗浄するためのフラッシング機能が標準装備されています。

ネタフレックス

ネタグロウシステムとの組み合わせにおいて最大限の能力を発揮します。標準でEC・pH計が2セット組み込まれており、絶えずダブルチェックを行ないます。ネタグロウからの指示で、環境の変化に応じて灌水のタイミングを変えたり、灌水を停止したりします。